

【議題 2】 令和 7 年度豊田市高齢者等実態調査の実施について（報告事項）

1 調査の目的

「第 10 期豊田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に市民、高齢者、認定者、関係機関の意見を反映させるとともに、高齢者を取り巻く状況について基礎資料を得るため、各調査を実施する。

2 スケジュール

令和 7 年 7 月	委託業者決定
8 月	厚生労働省による調査内容の例示について発出
9～10 月	送付・回収
令和 8 年 2 月頃	高齢者専門分科会において結果報告

3 調査の方法

令和 7 年度実態調査では、以下①～⑤の国の調査及び市独自質問を設定し、実施する。なお、調査①②については、国が特に実施を推奨するものであり、全国統一の『介護保険「保険者シート」』の項目に反映させることにより、他市との比較が容易になる。

調査名	対象	予定配付数	主な調査項目
①介護予防・日常生活圏域二ーズ調査	①一般高齢者 ②要支援者等	①3,000 件 ②2,000 件	運動、食事、生活、地域活動、健康、幸福感
②在宅介護実態調査	認定者	2,000 件	施設等の検討状況、介護者が不安を感じる介護、保険外の支援・サービス、介護者の離職防止
③在宅生活改善調査	ケアマネ (在宅)	100 件	自宅等から居場所を変更した人について(行先)、生活の維持が難しくなっている利用者について
④居所変更実態調査	介護施設等	100 件	新規の入居者(前の居場所)、退去者(退去先、退去理由)
⑤介護人材実態調査	介護事業所 介護施設等	400 件	採用・離職、介護職員(属性・勤務時間・訪問介護の内容)

* 予定配付数については調査方法により増減する可能性があります。